

# たがじょう

TAGAJO

## 市議会だより

No.103

平成30年(2018年)  
5月1日発行

発行／多賀城市議会 編集／広報特別委員会  
〒985-8531 宮城県多賀城市中央2-1-1  
[ 電話 022-368-1141 FAX 022-368-1397 ]



第1回定例会・臨時会結果

一般質問

あんなことこんなこと議論の足跡

追跡レポート  
～明るい安心・安全なまちづくりへ～

特集

「ひとりひとり、みんなが大切」

# 総仕上げへスタート!

## まち・ひと・しごと創生総合戦略の3本柱推進

第一回定例会

平成30年度の市の事業と予算を審議する第1回定例会が、2月13日から3月9日までの会期で開催され、市民生活に密着した議案などを審議しました。議案・表決一覧については、6~7頁に掲載しています。

### 平成30年度予算による主な取り組み

#### 創造的復興への取り組み

● 浸水対策下水道整備事業(復興交付金)	4,591,300千円	● 大区画ほ場整備促進事業	311,242千円
● 緊急避難路・物流路(笠神ハ幡線)整備事業	669,150千円	● 商業機能集積補助事業	10,000千円

#### まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組み

##### ① 文化芸術の創造性をまちづくりに活かす「TAGAYASUプロジェクト」

● シティブランドブラッシュアッププロジェクト事業	45,945千円
● 市民文化創造・交流プロジェクト推進事業	11,635千円
● 多賀城グルメブランド拡大戦略事業	10,000千円



##### ② 雇用の創出と地域経済活性化の拠点「さんみらい多賀城・復興団地」



● 多賀城市津波復興拠点整備事業	219,621千円
● 津波復興拠点効果促進事業(アクセス道整備)	49,100千円
● 津波復興拠点効果促進事業(上水道・下水道整備)	46,000千円

##### ③ 地域社会全体での子育て支援「たがじょうで たのしく そだつ プロジェクト」

● 公立保育所運営管理事業	216,787千円
● 放課後児童健全育成事業	123,870千円
● 児童発達支援センター管理運営事業	98,996千円
● 母子健康包括支援事業	10,212千円



多賀城市子育て応援キャラクター  
「すくっぴー」

# 創造的復興の

## 平成30年度予算の特徴

復興事業は最終段階に入っています。全会計総額での予算規模は、490億5,100万円と、前年度に比較し減少しています。

会計の種類		平成30年度予算額	伸率(%)
一般会計		285億円	0.2
特別会計	国民健康保険	58億4,200万円	▲ 17.8
	後期高齢者医療	5億9,800万円	▲ 1.0
	介護保険	38億9,300万円	▲ 1.3
	下水道事業	76億6,600万円	▲ 3.0
	小計	179億9,900万円	▲ 8.0
企業会計	水道事業	25億5,200万円	▲ 1.0

※伸率(%)は、平成29年度当初予算との比較です。

## 請願・陳情

市民の皆さんからの声を直接議会に届けることができます。請願や陳情を活用してまちづくりへ参加しましょう。

### 請願

- ◆日本政府に核兵器禁止条約への速やかな署名と批准を求める意見書請願提出について  
→総務経済常任委員会に付託しました。

### 陳情

- ◆災害公営住宅家賃軽減並びに被災者医療等一部負担金免除の継続・復活を求める陳情書
- ◆障害者の暮らしの場の充実を求める意見書採択のお願い
- ◆「給与所得等に係る市町村民税・県民税特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)」マイナンバー記載の中止を求める陳情書
- ◆東日本大震災による被災者医療等一部負担金免除の継続を求める陳情書

## 第1回臨時会結果（平成30年3月27日開催）

### 市長が提出した議案

1	工事請負契約の締結について(平成29年度多賀城市公共下水道中央雨水ポンプ場電気棟新築工事)
2	平成29年度多賀城市一般会計補正予算(第9号)
3	平成30年度多賀城市一般会計補正予算(第1号)

### 表決一覧(各議員が出した結論)

案件等の番号	自由民主党							日本共産党				公明党			民	市	新	無	審議結果
	鈴木新津男	江口正夫	伏谷修一	米澤まさ子	金野次男	森長一郎	吉田瑞生	中田定行	戸津川晴美	藤原益栄	佐藤恵子	阿部正幸	齋藤裕子	根本朝栄	雨森修一	昌浦泰巳	竹谷英昭	板橋惠一	
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	

表示の説明 賛成は○ 反対は×

会派名 自由民主党=自由民主党多賀城市議団 日本共産党=日本共産党多賀城市議団 公明党=公明党多賀城市議団 民=民政クラブ 市=市民クラブ 新=新世紀クラブ 板橋議長は公正を期すため無会派になります。

# 平成30年度予算 賛成・反対討論



**賛成**

**震災復興計画発展期と  
人口減少社会を意識した予算**

自由民主党 鈴木 新津男

平成30年度予算は、復旧・復興事業の総仕上げを優先させつつ今後的人口減少社会への対応も考慮した予算編成がなされており、評価するものです。

歳入のうち、財産収入は1億2千万円余りですが、そのほとんどを基金に積み立て、将来の財源不足に備える予算措置に賛同するものです。

防犯街路灯をリース方式により一斉にLED化する事業費が盛り込まれました。

子育て支援は、子育て世代包括支援センターの運用開始や、待機児童対策・市単独拡大分の子ども医療費の助成事業などが盛り込まれています。

農業政策ですが、大区画ほ場整備事業について、平成30年度は中部工区と東部工区を施工する予定であり、今後は農地の集約化などし、効率良い農業経営が期待されます。

商工観光分野に対しては、しろのむらさきのブランド開発が成功し大いに発展するよう、期待するものです。

2本の緊急避難路につきましては、早期の完成を日指していただきたいとお願いいたします。

下水道事業については、懸念であります。高崎雨水幹線整備に着手されるとになり、安心・安全な市民生活の基盤整備であるため、引き続きその進捗を期待いたします。

教育関係につきましては、外国語指導助手の増員・教育環境の改善などの整備が着実に取り入れられました。

4月より国民健康保険が県単位化に変わります。混乱の起きないようさらなる努力をお願いいたします。

水道事業ですが、老朽管路耐震化事業・重要基幹管路付属施設更新事業・施設整備更新事業などにより、災害時などでも安定した水道水の供給ができるものと期待をしております。

今後も効果的かつ効率的な行財政経営を期待して賛成討論といったし

贊成

創造的な復興に向けて、  
未来を育む復興まちづくり

公明党  
阿部  
正幸

平成30年度は、多賀城市震災復興計画に定める「発展期」となり、復興の総仕上げ期間がスタートする年となることから、創造的復興への取り組みをさらに加速せんべく努力をお願いいたします。

体制の強化・子ども・子育てを支援する仕組みを整備する取り組みに期待しております。

文化財の保護と活用につきましては、南門の復元と併せて整備が必要となる周辺施設などの関連事業の概要をとりまとめ、今後、事業内容の精査をし、東北随一の文化交流拠点の位置づけとしての取り組みを大いに期待いたします。

商工業の振興につきましては、多賀城・七ヶ浜商工会と協力しての復興を祈念した2割増し商品券発行補助事業は、地域経済の回復に期待し、評価いたします。

電灯に交換する、地域住民と共にを行う  
防犯まちづくりの取り組み推進について、評価いたします。

平成30年度から、母子保健分野と「子育て支援分野が連携した「子育て世代包括支援センター（多賀城版ネウボラ）」機能を整備することで、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援

反对

**環境とくらしを守り  
子育て支援に全力を**

日本共産党  
中田 定行

昨年の「中期財政見通し」では平成33年度末の基金残高は27億円でしたが、今年の見通しでは5億円の見通しで、27億円の改善になります。ふるさと納税や市税の伸びなどが原因ですが、今後とも安定した財政運営のため努力を願

は好ましくない。国百%負担の復興交付金事業で他に移転を」と主張しました。しかし市長は区画整理を強行し、「紛じては業者の問題」と述べました。市の責任は重大であり解決に全力で取り組むべきです。

市長は「人口減少社会を迎える後世にいます。被災者医療支援は、国が8割補助を続ける間は市も実施すべきです。災害公営住宅の家賃補助は仙台市などで継続を表明しました。本市も早く表明すべきです。

子育て支援では、平成31年度分の就学援助から支給を早め、すべての保健

を決め政府に応援を求めるべきです。

以上の一般会計と保険料を引き上げ

室にクーラーを設置し、先生方お一人ずつにパソコン配備することは評価します。進要保護の基準は県内4市中10位となつてるので緩和を求める。宮内二丁目で、資源回収・販売業者を表明し討論とします。

る介護保険特別会計の両予算には反対し、税金や料金が引き下げる国保・後期高齢者両特別会計および下水道・水道両事業会計の各予算に賛成

からの鉄粉・粉じんが大きな問題になっています。震災後日本共産党市議団は「工業専用地域内への住宅地設置

## 第1回定例会 市長が提出した議案一覧

1	専決処分の承認を求ることについて(和解及び損害賠償の額の決定)
	市道下馬森郷線における街路樹の枝折れ落下による車両破損事故に関する和解および損害賠償の額を決定しました。
2	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例について
3	教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について
4	多賀城市水道事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
5	議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について (2~5)平成29年人事院勧告に準じ、市長、副市長、教育長、水道事業管理者および議員の期末手当の支給割合の改正を行いました。
6	多賀城市児童発達支援センター条例の一部を改正する条例について 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律」の施行に伴い、所要の改正を行いました。
7	多賀城市国民健康保険条例の一部を改正する条例について 国民健康保険県単位化に伴い、国民健康保険運営協議会に係る事項等について所要の改正を行いました。
8	多賀城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について 国民健康保険県単位化に伴い、国民健康保険事業費納付金の取り扱い、国民健康保険税の課税方式、および税率などについて所要の改正を行いました。
9	多賀城市介護保険条例の一部を改正する条例について 第7期介護保険事業計画に基づく介護保険料の改定などを行いました。
10	多賀城市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例について 「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」により「介護保険法」の一部改正が行われたことに伴い、居宅介護支援に係る基準を定めました。
11	多賀城市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
12	多賀城市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
13	多賀城市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について (11~13)「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、厚生労働省令が改正されたことから、所要の改正を行いました。
14	多賀城市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る人員等の基準を定める条例の一部を改正する条例について 「介護保険法施行規則の一部を改正する省令」の施行に伴い、所要の改正を行いました。
15	多賀城市中小企業・小規模企業の振興に関する条例について 本市における中小企業・小規模企業の成長発展およびその事業の持続的発展、並びに地域経済の活性化を図るために、条例を制定しました。
16	多賀城市道路占用料等条例等の一部を改正する条例について 「道路法施行令の一部を改正する政令」の施行に伴い、道路占用料の額が改定されたため、「多賀城市道路占用料等条例」、「多賀城市都市公園条例」、「多賀城市財産条例」および「多賀城市公共物管理条例」について所要の改正を行いました。
17	多賀城市営住宅条例の一部を改正する条例について 「第7次地方分権一括法」の一部施行に伴い、「公営住宅法施行規則」などの一部が改正されたため、所要の改正を行いました。
18	多賀城市特別用途地区建築条例及び多賀城市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について 「都市緑地法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、所要の改正を行いました。
19	多賀城市都市公園条例の一部を改正する条例について 「都市緑地法等の一部を改正する法律及び都市緑地法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等に関する政令」の施行に伴い、都市公園に設置する運動施設の敷地割合を定めました。
20	市道路線の廃止について
21	市道路線の認定について (20~21)「留ヶ谷線」ほか1路線を市道廃止、「新田北1号線」ほか8路線を市道認定しました。
22	工事請負契約の締結について(平成29年度(都)清水沢多賀城線道路改築工事(その2))
23	工事請負契約の締結について(平成29年度(都)清水沢多賀城線道路改築工事(その3))
24	工事請負変更契約の締結について(平成27年度(都)清水沢多賀城線橋梁下部工工事)
25	工事請負変更契約の締結について(平成28年度公共下水道雨水工事(八幡-1-15工区))
26	平成29年度多賀城市一般会計補正予算(第7号)
27	平成29年度多賀城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
28	平成29年度多賀城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
29	平成29年度多賀城市介護保険特別会計補正予算(第2号)
30	平成29年度多賀城市下水道事業特別会計補正予算(第3号)
31	平成29年度多賀城市水道事業会計補正予算(第3号)
32	平成30年度多賀城市一般会計予算
33	平成30年度多賀城市国民健康保険特別会計予算
34	平成30年度多賀城市後期高齢者医療特別会計予算
35	平成30年度多賀城市介護保険特別会計予算
36	平成30年度多賀城市下水道事業特別会計予算
37	平成30年度多賀城市水道事業会計資本剰余金の処分について
38	平成30年度多賀城市水道事業会計予算
39	多賀城市後期高齢者医療に関する条例及び多賀城市心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について 「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、「高齢者の医療の確保に関する法律」に規定する住所地特例の取扱いに変更があったことから、所要の改正を行いました。
40	多賀城市環境美化の促進に関する条例の一部を改正する条例について 「旅館業法」の改正に伴い、所要の改正を行いました。
41	平成29年度多賀城市一般会計補正予算(第8号)
42	平成29年度多賀城市下水道事業特別会計補正予算(第4号)

## 第1回定例会 表決一覧（各議員が出した結論）

案 件等の番号	自由民主党						日本共産党				公明党			民	市	新	無	審議結果
	鈴木新津男	江口正夫	伏谷修一	米澤まさ子	金野次男	森長一郎	吉田瑞生	中田定行	戸津川晴美	藤原益栄	佐藤恵子	阿部正幸	齋藤裕子	根本朝栄	雨森修一	昌浦泰巳	竹谷英昭	板橋惠一
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は公正中立の立場から表決に加わりません
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
21	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
23	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
25	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
26	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
27	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
28	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
29	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
31	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
32	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
33	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
34	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
35	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
36	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
37	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
38	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
39	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
40	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
41	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
42	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

表示の説明 賛成は○ 反対は×

会派名 自由民主党=自由民主党多賀城市議団 日本共産党=日本共産党多賀城市議団

公明党=公明党多賀城市議団 民=民政クラブ 市=市民クラブ 新=新世紀クラブ

板橋議長は公正を期すため無会派になります。

# 一般質問

答　國立社会保障・人口問題研究所が発表した推計結果に基づき、転ばぬ先の杖として、市長の考え方を質問し、将来への準備を要望。①市長は29年第3回市議会定例会での今回と同様の私の一般質問にエンディングプロンサポート事業を研究してみたと思つておりますと回答されていますが、研究はどう進んでおられるのでしょうか。②今年1月12日に国立社会保障・人口問題研究所が発表した日本の世帯数の将来推計から、市長はどう市の将来をお考えでしょうか。③市独自に人暮らし高齢市民の連絡先等登録伝達事業を検討してはどうでしょうか。



答　①市内および近隣の葬儀会社8社から、神奈川県横須賀市と同様なエンドイングプランサポート事業が可能であるかの意見をいたしました。費用面での課題が多いようですが、引き続き研究を進めてまいります。②研究所の推計は国全体の世帯数およびその家族類型などを推計した



▲災害公営住宅

問1

國立社会保障・人口問題研究所が発表した推計結果に基づき、転ばぬ先の杖として、市長の考え方を質問し、将来への準備を要望。①市長は29年第3回市議会定例会での今回と同

様の私の一般質問にエンディングプロンサポート事業を研究してみたと思つておりますと回答されていますが、研究はどう進んでおられるのでしょうか。②今年1月12日に國立社会保障・人口問題研究所が発表した日本の世帯数の将来推計から、市長はどう市の将来をお考えでしょうか。③市独自に人暮らし高齢市民の連絡先等登録伝達事業を検討してはどうでしょうか。

答　①市内および近隣の葬儀会社8社から、神奈川県横須賀市と同様なエンドイングプランサポート事業が可能であるかの意見をいたしました。費用面での課題が多いようですが、引き続き研究を進めてまいります。②研究所の推計は国全体の世帯数およびその家族類型などを推計した



▲災害公営住宅

市民クラブ  
昌浦 泰巳



①市民の孤独死・無縁死に関する本市の考え方について

のですが、本市においてもこれに近い形で推移すると考えられます。そのために、健康づくりや介護予防などの事業を積極的に実施し、地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制を整えてまいります。③本市では平成24年度から緊急連絡カードを専用容器内に入れたり救急医療キットの普及に努めており

ます。④市内のお年寄りの皆様が安心してお年暮らしをできるよう、市独自に人暮らし高齢市民の連絡先等登録伝達事業を検討してはどうでしょうか。

共団体が入居者家賃を減免することは可能としており、県も必要な援助を行つと言つています。多賀城市でも家賃の減免期間の延長を行うよう求めます。

答

県内で独自に減免する自治体が出てきているのは確認しています。市が独自に政策展開を行つた

めには公平性など十分な調査と検討が必要です。できれば少しでも低廉化を考えていきたいとは思いますが、周りの状況を見ながらもう少し考えたいと思います。



▲災害公営住宅

日本共産党  
佐藤 恵子



①災害公営住宅家賃の減免延長について  
②公営市民墓地の建設について

靈園では、都民であれば入ることができ、費用も5万～12万円程度という合葬墓地があります。市としても合葬墓を含め市民墓地の建設の検討を進めるよう要求します。

蓮沼苑だけに頼るわけにはいきません。何とかしなければならなくなっています。多賀城市では用地の確保が困難なので、近隣の首長さんにお願いすることなども研究し、対応していただきたいと思つております。

答

蓮沼苑だけに頼るわけにはいきません。何とかしなければならなくなっています。多賀城市では用地の確保が困難なので、近隣の首長さんに

# 定例会



**江口 正夫**  
自由民主党

- ① 図書館の地元商業などへの波及効果の方策について
- ② 視覚障害者に配慮した歩車分離交差点の改善について

一般質問

問2

歩車分離交差点は、視覚障害者の歩行に危険な交差点である

などが新規出店し、交流人口の拡大に寄与しているものと考えています。(2)駅前公園でのイベント開催や東大寺展に併せた市内周遊の仕組みづくりなどをを行うことで地域経済活性化および交流人口の拡大に努めています。(3)多賀城駅観光案内所にデジタルサイネージを設置していますので、今後活用幅を広げてまいります。

答

① 経済効果は当初50億円を見込んでおりました。飲食店

を、人が集まる場に設置すべきと考えます。(1)図書館の地元経済の波及効果は。(2)地元商業の経済効果に寄与する具体策は。(3)デジタルサイネージなどの導入は。

問1

図書館のいきわいを地元経済活性化に導くツールとして、市総合情報を提供するデジタルサイネージ(電子案内板)と映像システムを、人が集まる場に設置すべきと考えます。

り、音響式との併用が必要です。(1)視覚障害者に対する同交差点の周知策と新設の動向は。(2)同交差点の音響式との併用の動向は。

問1

障害者優先調達法の施行に伴い、本市における具体的な取り組みについて伺います。毎週水曜日正午から市庁舎東玄関において、障害者就労施設が移動マルシェを開催しておりますが、市庁舎一階ロビーでも開催できるようにしていただきたう。

分野で機会を捉え実施していくます。具体的には、就学時健診や入学説明会などの学童期・思春期の子どもを持つ保護者が多く集まる機会を利用し、発達段階に応じた講演会や研修会を各小中学校で開催するなどしておりま

す。「あんだんて」は、親の学びのプログラム「親のみちしるべ」を活用した参加型学習プログラムによる学習機会の提供など、家庭教育支援に関する活動を

設の清掃業務を委託するなどしております。今後も障害者就労施設に公共施設の清掃業務を委託するなどしてまいります。今後も障害者の自立に資するよう積極的に調達の促進を図ってまいります。なお、移動マルシェについては、戸舎一階ロビーで物販したい旨の使用許可申請がある場合、規則に基づき審査した上で許可したいと思います。

答

① 改めて市広報誌およびホームページに掲載するほか「声の広報多賀城」などを通じてお知らせします。(2)音響式信号機は、視覚障害者の利用頻度が高い施設の周辺にある交差点を優先的に設置するとの基準があるので、警察に強く働き掛けます。



▲デジタルサイネージ

問2

保護者および親子を対象とした取り組みなど、さまざまなもので、地域の力で家庭や子供を支える



**阿部 正幸**  
公明党

- ① 障害者就労施設支援について
- ② 家庭教育支援について

# 一般質問

**答** 「西部線バス運賃を百円に」という地域の声を聞き、受益者負担は当然との考え方を改め、要望を実現されたい。



**答** 公共交通の運行に当たっては、負担の公平性やバス路線の維持継続性の観点から、運行経費の半分を直接利用される方に運賃として負担いただき、残りの半分を市民全体で支えて行くという考え方を基本と

**問1** ①宮城県が水道事業などを民間に運営権譲渡する計画をどう思うか。②水道の公共性を守るために、「みやぎ方式」をやめるよう意見具申してはどういか。将来にわたって命の水を守り続けてほしい。

**答** ①②本市に影響が及ぶ将来的な広域連携や危機管理面、受水料金改定など高い公共性を確保するためにも、宮城県が主体的な権限を維持し、関係事業体との調整の上、検討するよう意見を述べております。



**日本共产党 中田 定行**

① 水道は公営企業として守るべき  
② 西部線バス運賃を百円に  
③ 就学援助認定基準の緩和を

しております、改める予定はありません。

**問3** 厳しそうな就学援助認定基準を他市に倣い改善されたい。子育て支援・子どもの貧困防止の観点でぜひ実現をされたい。

**答** 就学援助制度は、子どもの貧困対策の一つとして実施しており、対象者に対しては、経済的支援のみならず、総合的支援が必要であるとか、そのための施策を幅広く展開しております。



**日本共产党 戸津川 晴美**

① 石炭火力発電所への対応  
② 性的少数者への環境整備

を深め、相談体制を整えること。以上を求めるますが、いかがですか。

**問1** 平成29年10月1日より、仙台パワーステーションは本格稼働し、毎日出ている煙に大きな不安を感じています。①大気汚染常時測定期間の一日も早い設置を強く県に求めてください。②移動車による測定結果を、積極的に市民に広報してください。

**答** ①大気汚染常時測定期間の設置については、昨年5月と11月に県に対し要請書を提出し要請しています。今後も早期設置を要請してまいります。②大気環境の対策、監視を実施している県や事業者のホームページで公表されています。市のホームページでも閲覧できるよう検討します。



▲仙台パワーステーション

**問2** 市内の性的マイノリティの方々に住みよい環境となるよう、①市発行の申請書などの性別欄を可能な限り削除すること②どの施設にも多目的トイレを設け、利用しやすい環境とするなど③教職員を含め、市職員への性的マイノリティに関する研修

# 定例会

第1回



**藤原 益栄**  
日本共産党  
**第2回万葉故地サミット  
アート  
多賀城創建十三百年事業  
南門復元  
土地利用**

一般質問

**問1** 大伴家持生誕十三百年の今年、本市で第2回万葉故地サミットを開催予定ですが、いまだに要綱未発表は問題です。

**答** 当該サミットは、加盟自治体の首長会議を主要事業として、基調講演の実施などを計画しています。実施時期は、史都多賀城万葉まつりの開催時期を軸に考えております。

**問2** 施政方針での年後の十三百年事業に「言も触れなかつたのはなぜですか。

**答** 施政方針は、市政運営の所信の一端と施策の概要を申し述べたものです。

**問3** ①いつまでも結論を出すのではなく、②③略 ④基金、補助金、寄付などだけで復元可能と思いませんか。  
①もう少しの間、さまざまの方からのご意見を頂戴しながら、慎重に判断します。④国庫補助金と

史跡のまち基金だけでは足りません。寄付金の活用は慎重な検討が必要です。

**問4** 宮内一丁目住民から鉄粉・粉塵被害で強い苦情が出ていました。このことを分かつて、ながら住宅として区画整理事業を推進した市の責任は重大です。市長に反省はありませんか。

**答** 公営住宅への入居や地権者の方々の現地再建も進んでおり、効率的で調和のとれた土地利用と認識しています。



▲宮内一丁目地区



**齊藤 裕子**  
公明党  
**②①障害者支援について  
障害者生活環境の充実について**

**問1** ①障害者差別解消法で、行政機関に義務付けられている「合理的配慮の提供」はどう取り組まれていますか。②障害者や高齢者の配慮を学ぶ、「バーサルマナー検定」の推進や、障害者理解の啓発の取り組みの考え方を伺います。③何らかの障害をお持ちの方のために、緊急の際支援を受けやすくするヘルプカードの作成について伺います。

**答** ①不当な差別や合理的配慮の考え方、適切な対応などをまとめた職員対応要領を制定し、全職員を対象とした研修を行いました。②ユーバーサルマナー検定は非常に有効と考えますが、これまでの取り組みを継続しながら啓発に努めてまいります。③ヘルプカードは、県のヘルプマーク配布の実施に合わせて検討します。

**問2** 障害者・高齢者・妊娠中の方など駐車場の配慮として、パークリングバー／ニット制度の導入の考えを伺います。



▲ヘルプカード

伺います。②視覚障害の方が、多く利用される横断歩道上に、安全に横断を誘導するエスカートゾーンの設置推進の考え方を伺います。

**答** ①パーキングバー／ニット制度は、県が平成30年度に導入する予定ですので、県と連携を図って事業を進めてまいります。②エスカートゾーンについては、今後、警察と協議してまいります。

# あんなこと こんなこと 議論の足跡



答 質  
…回答 質問

議会では、市長の提出案件が市民の生活へどのように寄与するのか、  
ひとつひとつ質疑を通して審議を深め、採決に臨みます。

第1回定例会では、補正予算特別委員会および予算特別委員会において、  
当局との間で主として次のような質疑が行われました。

## ◆補正予算特別委員会◆

### 屋内ゲートボール場について

質 地下調査の委託はどのような内容でしょうか。同時に工事もすべきではないのでしょうか。

答 ゲートボール場建物内北側の「コート外側で地面の一部が陥没しました。応急処置として穴は埋めており、現在コートは使用していますが、コートの北側半分で地下水が染み出しているため、詳しく調査して工事が必要かどうか判断した」と考え方です。

質 コートは老人の健康施設ですので、調査と同時に早く工事をしなければいけないのではないか。  
答 施設の施工業者も確認しているので、機械を使った地下の調査をしてから判断したいと考えています。



▲ゲートボール場(陥没箇所は丸で囲んだ部分で応急処置済み)

### 選挙について

質 期日前にかなりの投票者が並び込み合ったことの原因把握はされていますか。

答 台風接近のため、投票者が期日前投票の最終日に集中してしまって天候の悪い中、かなりの時間を要していました。迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。



▲期日前投票会場である選挙管理委員会事務局

質 雨で車いすが濡れるなど、会場が狭いために車いすの方への対応不備が生じました。期日前の会場の検討をされてはいかがですか。

答 これまで、ダブル選挙を想定し、期日前投票所の検討をしてきましたが、今後も検討してまいります。

## ◆予算特別委員会◆

### 自主防災組織支援事業について――

どの場を設けました、全市域の自主防災組織に広げることをねらいます。

### 公共交通運行事業について――



▲西部線のバス

### 興井(おきのい)の水質改善について――

平成29年度の改善工事概要と成果ならびに平成30年度の整備は、水質改善として井戸水を導入し、修景整備としてテツキの設置、転落防止柵の整備などを行いました。平成30年度は、水道水を導入し、さらなる水質の改善に取り組み、各種修景整備も行います。

答 質 平成30年度の予算が増えた要因は西部線の増便に伴うものですが、運転手などの人件費の増額が主な要因です。

答

年一回開催の地域公共交通会議の内容について説明してください。

答 質 交通事業者、有識者によりバスの便数、経路や料金の検討など、意見交換を行う会議です。

答 質 内容につきましては、地区の課題を確認し、東北大学災害科学研究所から防災アドバイザーなどの派遣により、講習会・研修などを計画的に開催します。

答 質 地区に対する、平成30年度と31年度の2年の間、東北大学災害科学研究所から防災アドバイザーなどの派遣により、講習会・研修などを計画的に開催します。

答 質 内容につきましては、地区の課題を確認し、東北大学災害科学研究所から防災アドバイザーなどの派遣により、講習会・研修などを計画的に開催します。

答 質 各地区の自主防災組織は、比較的高齢者が多いことからこれまで蓄積した防災ノウハウを若い世代に生かしていくことが重要ではないですか。

答 質 地域の課題の中に、若い世代の参加者を増やすことがあります。この認識しています。この事業のモデル地区が得ましたノウハウや仕組みづくりについて、事業終了後にモデル地区の事例紹介な

### 公立保育所運営について――



▲修景整備を行った興井

答 質 笠神保育所は、平成31年度に民間委託となります。が、移行準備はどのように進みますか。

答 質 平成30年10月より、所長、主任保育士が入つての引継ぎ、平成31年1月より、民間の保育士5人も入り、合同で保育します。

答 質 保護者への説明はいつ行われますか。

答 質 4月には保護者への説明を行いました。

**質** 志引保育所は公立保育所として、今後も運営されることになりますが、老朽化が進んでいます。建て替えの予定はありますか。

**答** 昭和5年開所ですので、建て替えが必要と考えていますが、具体的な検討は、これからです。

## 放課後児童健全育成事業について――――――

実施するなどして日々研鑽を積み、よりよい施設運営に向けて対応しておられます。

**質** 登録児童の多い放課後児童クラブでは「おやつ」の対応に苦慮されています。このことはどうですか。

**答** かねてからの課題と考えております。近隣の自治体では、各自で用意されていながらあります。

**質** 今より早い段階から、昨年、指定管理者と協議し、アンケート調査を行ったところ、7割の方が放課後児童クラブ側で用意することを希望されたため、引き続き対応しております。

**質** しかし、依然として課題がありますと、今後は学校区ごとに指定管理者と保護者の皆さんと一緒に話し合を進め、合意のもとに対応していくことを考えております。

**質** 小学校区ごとに異なるものの、全体としては、少しあつらやかに減少していく傾向にあると見込んでおります。

**質** 平成28年度から指定管理者制度の導入が始まり、今年から、小学校6年生までとじう拡充がなされました。確かに、利用は増えている状況にあります。この3年間で受入施設を新たに支援単位整備し、現在17支援単位で運営しており、1支援単位当たりの利用数の基準は満たしております。

**質** また、運営につきましても、支援員が児童への適切な対応などについての研修を適



▲城南小学校放課後児童クラブ

## 学校適応アセスメント事業について――――――

事業実施の経緯は。

**質** 震災の影響で心のケアが必要な児童生徒がいることや、こじめ不登校の問題などの対策のため、このアセスメント検査を使い、児童生徒の心理面の理解を深め、適切な支援ができるようにしていきます。

**質** 不登校の問題などの対策のため、このアセスメント検査を使い、児童生徒の心理面の理解を深め、適切な支援ができるようにしていきます。

**質** 検査の成果を見ると、児童生徒の学級生活満足度は平成29年度40%で、平成30年度以降も40%と設定していますが、その理由は何ですか。

**質** 児童生徒の内面を把握する有効な検査として全国的に実施され、不登校やいじめの問題解決を図るもので、児童生徒の学級生活満足度の全国平均は約40%で、本市は小中学校で約50%近い結果であるといかい、40%に設定しております。

**質** 児童生徒の学級生活満足度は半数以上が満足な状態であるべきで、結果に基づいて、個人の相談・指導を進めるべきだと思います。

**質** 児童生徒の心の問題解決とともに、学力の向上を図り、学級生活満足度を高めるよう、努力してまいります。

## 宮内地区の環境問題について――――――

宮内1丁目の鉄紛、粉じんは健康への影響が不安ですでの、調査が必要だと思います。大気の調査は県の役割ですが、県に対し調査するよう働き掛けが必要では。

**質** この件については、県保健所と連携して対応していますが、どうもやられるかを引き続き、確認してまいります。

**質** 宮内の環境問題については、市が一丸となって対応すべきことだと思っています。

**質** 市長田川、会社の方に出向き、改善を求めてまいります。



▲宮内1丁目地区

## ネーミングライツについて

自主財源確保に向けて、文化センター、体育館などの公共施設、企業からのネーミングライツの募集をしてはいかがですか。

東大寺展開催に伴う、企業版ふるさと寄附制度を通して、今後検討をさせておこります。

現在復旧工事中の多賀城公園野球場のフェンスなどにも企業に広告募集をしてはいかがですか。  
野球場は市民球場なので、広告の価値を生むかどうかも含め、検討をさせておこります。

## 砂押川の整備について

砂押川の堤防を、高齢者の健康増進のために、ジョギングロードなどとして活用する考えは。

堤防は県が管理し、本市が占用使用していますが、堤防の損傷箇所が多く、計画的に補修を行っています。堤防を歴史の道あるいは散策コースとするなど、どのように活用するか、今後検討してまいります。

一つの活用策として、巡回コースを設定しては。  
健康増進につながるような方策を、今後検討します。

わざわざ、堤防を市民の憩いの場や美しい景観を醸し出す場としても活用する方策を。

種々の制約もあると思いますので、県と相談しながら方策を検討してまいります。

舟橋から鎮守橋にかけて、堆積物が多くなっている状況で、市民から不安の声もあり、しゃらせつを県に強く要望しては。

県の年次計画で砂押川のしゃせつは今のところ計画されていまじか頃から使用できますか。

せんが、平成29年度は鳴池橋上流付近が実施されており、県の計画を確認し、要望しておきます。

学校の電気設備の状況を調整し、施設の安全を確保した上で、極力夏の時期前の事業完了をめどとしております。

中学校の3校に洋式化トイレ修の予算が盛り込まれています。

が、改修時期はいつ頃ですか。また、小学校の洋式化トイレ改修の予定はいつ頃ですか。



▲砂押川堤防の現状

## 学校環境整備事業について

平成30年度は学校施設の整備が進んだ内容になっておりますが、全ての教員に配備されるパソコンは、いつ頃から使用できますか。

修工事の予定はいつ頃ですか。  
市公共施設等総合管理計画で、平成32年度に予定しています。

山王小学校は児童数が増え、トイレが問題であるとの声が上がっています。今後検討する考えはありますか。

山王小学校も大規模改修工事に合わせて考えています。また、子どもたちの状況に応じて、個別の対応は検討してまいります。

申請時期は、新入生については、平成30年12月から翌年1月までです。

質 答  
新入生については、平成30年12月から翌年1月までです。

## シティブランド事業・ グルメブランド拡大戦略 事業について

質

東大寺展に約20万人の観覧者を見込んでいるのですが、この機会を活用して、多賀城の地場産品や多賀城グルメブランド「しろのむらさき」を宣伝し、販売を促進しては。

答

東大寺展の目的は東北全体の復興と心の復興ですが、多くの観覧者が見込まれる中、まちの活性化、産業振興につなげる絶好の機会でもあります。このため、商工会や観光協会とも連携し、物販ブースを設置するなど、にぎわいを醸し出す準備をしています。

質

グルメブランド拡大戦略を成功させるためには。

答

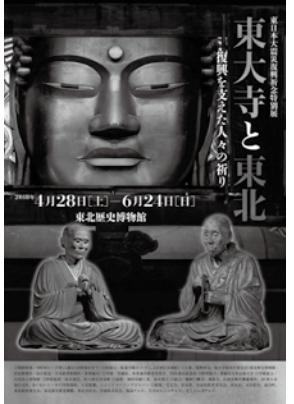
平成27年度から、しろのむらさきの商品化に取り組み、16事業者が既に商品化され、現在も新商品の開発に取り組んでいます。販売向上に向けて、事業者の売り上げに寄与するよう、支援してまいります。

質

商品を常時、販売できる体制の大が必要では。

販売所の拡大として、昨年12月から、蔦屋書店でもマーケティング調査によるテスト販売をしており、事業所

間でも各店舗において販売をしております。今後も、観光協会、商工会と連携して、販路拡大に取り組んでいきます。



▲東大寺展

## 災害公営住宅の 家賃について

質

現在入居されている被災者は、520世帯ですが、そのうち家賃軽減の対象世帯はどうありますか。

答

135の世帯が、国の定めた基準以下の所得であるため、家賃は軽減されています。

質

人口減少対策として、本市の定住策はどのように検討していますか。

答

移住者などへの直接的な支援策は行っていますが、多賀城に住み続けていただく施策を重視しております。子ども医療費の高校3年生までの拡充に引き続き、多賀城版ネウボラ（※）などの子育て支援策の充実を図ってまいります。（※）ネウボラとは→「ファインワンド」において、妊娠期からの出産、子どもの就学前までの間、母子とその家族を支援する目的で、地方自治体が設置、運営する拠点や出産・子育て支援制度のこと。



▲宮内災害公営住宅

答

さまざまな分野、さまざまな状況を踏まえ、今お住まいの方々により良い生活をしていただけるまちづくりをしてまいります。

質

復興状況報告会運営業務委託料について  
内容は。

## 復興状況報告会運営業務 委託料について

質

復興状況報告会運営業務委託の内容は。

今後も継続的に自治法派遣職員（※）を派遣していただくため、これまでに尽力いただいた全国からの自治法派遣職員約200名以上の方々をお招きして、現在の復興状況をご覧いただいている、委託先は市内の宿泊事業者を想定しています。委託業務内容は、参加される自治法派遣職員の方々の宿泊費と復興現場を移動するバスの借り上げ、復興状況報告の会場借り上げなどの業務を委託するものです。

（※）自治法派遣職員とは→東日本大震災による被害を受けた被災自治体について、地方自治法第215条の7の規定により、特別の必要がある場合とし、他自治体から派遣する職員のこと。

平成30年度の自治法派遣職員の受け入れ予定数は。

20名です。

質

自治法派遣職員をお招きし、復興状況をご覧いただき、意見交換を行つところですが、なぜこの業務実施が委託といつ予算項目となるのですか。

答

参加される自治法派遺職員の方々の宿泊費と報告会の開催経費と復興現場を確認していただくためのバス借上費を業務委託とするのが適切と判断して予算化したものです。

## 給水管の老朽化対策について――

質

高度経済成長期に個人宅に多く用いられた鋼管(鉄製給水管)の耐用年数は何年くらいですか。

答

40年です。

質

このよつたな鋼管は、耐用年数が過ぎると錆びや赤水が出るようになります。あるいは漏水事故が起きると思われます。市が管理する配水管までの距離が長い場合や、やむを得ず他人の土地を通りて布設された給水管の修理を個人で行うのは大変ですので、何か対応策はありますか。

答

給水管は個人財産ですので、原則的にはご自身で修理することになります。ただし、複数の方々が共同で利用している場合、一定の要件を満たせば、市の整備事業として工事を行うことになります。平成29年度は2カ所、平成30年度は1カ所の施工を予定しています。

質

現在、個人が所有する鉛製給水管の解消事業に優先して取り組んでいますので、それにめどが立った段階で老朽化した給水管の解消事業を検討してまいります。

今回の表紙

## 天真小学校入学式

大きなランドセルを背負い、親御さんに手を引かれながら、満開の桜が出迎える校庭に、嬉しそうな、また、ちよつと不安そうな顔を浮かべながら校舎に足を運んで来ました。

今年、天真小学校に入学された子どもたちは、男の子が32名、女の子が36名、合計68名で、昨年より、10名ほど少ない児童数となりました。

式中、子どもたちも、校長先生のお話に、姿勢を正して、真剣な表情で聞いていました。

また、担任の先生方が絵や文字を使って自己紹介をしてくれているときは、楽しそうに興味深く聞いていました。

これから始まる新しい小学校生活は、未来を担う子どもたちにとってかけがえのないものとなります。親御さんたちをはじめ、先生方、地域の方々の協力で、健やかな成長をみんなで見守ってまいりたいと思います。

多賀城ですくすく育ち、郷土に愛着と誇りの持てる子どもたちになつこむらるるために、大人である私たちも新たなる決意で進んでまいりたいと感じた入学式でした。

一年生のみさんへ――

入学おめでとうございます！

レポーター 齋藤裕子





# 追跡レポート

## 明るい安心・安全なまちづくりへ 防犯灯100%LED化



### ① 目的

夜間の通りが暗く、市民の安全を守るために防犯灯LED化への要望が多い現況で、毎年、LED化が推進されています。

限られた予算で全てをLED化するには15年程度かかること、更新のための経費節減を図ること、また、将来、水銀灯の製造が禁止になることから、早急にLED化を進めるため、リース方式で短期間に防犯灯100%LED化を推進するものです。

### ② 現状

防犯灯の設置状況は、総数3,309灯で、その内訳は次のとおりです。

LED灯	水銀灯	蛍光灯
990灯	1,632灯	687灯

今後、水銀灯と蛍光灯の2,319灯(70%)をLED化します。

### ③ メリット

- ① 水銀灯への対応・CO<sub>2</sub>排出量削減
- ② 電気量の削減・メンテナンスの削減  
(寿命15年)
- ③ 初期投資の抑制・財政負担の平準化など

### ④ 今後のスケジュール

平成30年 6月	リース事業者決定
11月	交換工事 (工事期間約2か月)
平成31年 4月	リース開始

(レポーター 江口 正夫)



水銀灯防犯灯



LED灯防犯灯

# 私もひとと

議会を傍聴したみなさんの  
感想や意見です。



活発な質疑応答があり、良く理解できました。

鈴木 寛さん(大代在住)

今回の定例市議会の一般質問は、4会派8名であったが、最大会派の自民党会派からはたつたの1名であった。今回の市議会に限りず、若手議員もベテラン議員も、自民党会派からの行政への建設的な提言などがあまりにもおろそかであると危惧するのは私だけであろうか。闊達な行政を推進する本来の議員活動としても、猛省を求めるものである。

熊谷 敏晴さん(東田中在住)

多賀城市民の一人として一度は、と思い傍聴しました。イメージとしては、議員全員礼儀正しく、ほとんど私語もなく、議事を疎々と進行していくことに感心しました。今日の傍聴は初めてなので、理解するところが難しかったですが、勉強のためにも、可能な範囲で傍聴していきたいと思います。

西大條 英幸さん(浮島在住)

次回の定例会は6月12日(火)から6月19日(火)の予定です。

- 正式な日程は、決まり次第、広報多賀城市ホームページでお知らせします。
- 定例会本会議、予算・決算特別委員会は、インターネットでもご覧いただけます。

## 編集後記

「田」は青葉山ほとじわす 初鰯」とは、江戸中期の俳人・山口素堂(1642~1716)の作。みずみずしい新緑の「青葉」、耳に心地よい鳴き声の「ほとじわす」、舌に味わう深い「初鰯」と、江戸の庶民がなんだものを俳句に詠んでいます。

この市議会だより第103号が市民の皆さんのにとまる頃は5月初旬頃。まさに春だけなわの時期。しかし、記事のほとんどは2月から3月の寒い時期の第1回市議会定例会の内容です。寒い時期ですが、ホットな論戦の足跡です。

広報特別委員会の6人の委員が知恵を絞り、「字」句に田を光らせ校正し、市民の皆さんのお届けしています。

これからも研さんを積み、市民の皆さんに分かりやすく、楽しく読んでいただける市議会だよりをお届けいたします。

(昌浦 泰二)

## 広報特別委員会

委員長	江口 正夫
副委員長	斎藤 裕子
委員員員	戸津川 晴美
委員員員	鈴木 新津男
委員員員	米澤 まき子
委員員員	昌浦 泰巳



# 特集

## 「ひとりひとり、みんなが大切」

志引保育所編 年長児13名…健康講話

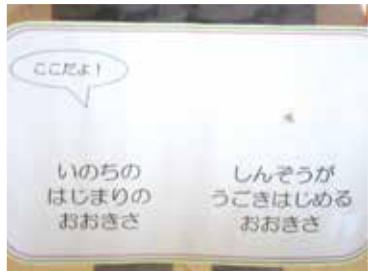
市民のライフステージに応じたさまざまな相談内容を親身に受け止めアドバイスしているのが、市の保健師・助産師の皆さんです。特に多賀城市は、人口移動率が高く、転出転入率が人口の2割を占めるという特色がある自治体です。それゆえに孤立する妊産婦さんも多く、課題は多種多様です。

そのような中、保育所から巣立つ子どもたちに「ひとりひとりが大切な存在」であることを知り自信を持って小学校へ進学してほしいという保育士の思いと、市民に寄り添い続けている保健師・助産師が経験した悩みや課題と「命の大切さ」を伝えたいという思いがつながって、この取り組みが生まれました。

この取り組みは、平成28年度に初めて公立保育所からスタートし、平成29年度以降ひろがっています。

### 目的

- 自分のいのちの大切さを知る。  母親・家族の大切さを感じられる。
- 自分を認め、自己肯定感を高める。
- それぞれ個性があって、みんなが違ってみんながいいことを知る。



①いのちの始まりの話



④今の自分 ひとりひとりに拍手  
得意なこと頑張っていること



②お腹の中の赤ちゃんについて

③妊婦さんてどんな感じ?  
どうやって生まれてくるの?  
いのちの道は?

⑤まとめ 絵本  
「くれよんのくろくん」  
みんなちがうけど、  
それは個性と言って、  
それでいい。

